



日本福音ルーテル教会 北海道特別教区報

第41期第1号

2021年6月11日

発行者:小泉基

「み言葉に生かされあゆむ神の民」

小泉 基

不惑を越えて41年目のあゆみをはじめた北海道特別教区です。3月の総会で採択された今期の主題は「み言葉に生かされあゆむ神の民」。昨年から続いているコロナ下でのわたしたちの困難な信仰生活の中で、わたしたちを生かすのはみ言葉に他ならないという思いを常議員で共有して、総会に提案された主題でした。この主題を具現化するための取り組みが、すでにいくつも形になっています。

オンライン教区合同聖研：恵み野教会の信徒さんの小さな提案が、全国でも注目される教区合同のオンライン聖研に結実しました。普段なら数名程度で行われることが多い各教会の聖書の学びですが、IT機器の発展により、毎週40名もの方々によって学びが共有されることになったのです。不思議なことだと思います。12月の冬学期まで、夏休みを挟んで毎週継続されていきます。今からでもぜひご参加下さい。

教区春の集い：札幌市内の感染者急増を受けて急遽個人ZOOMと会堂からの中継のハイブリッドでの開催となりました。約1時間半の短いプログラムでしたが、隣人の愛唱聖句を聞くということは、その方がいかにキリストと出会われたのかという証しを聞くことでもありました。隣人からいただくみ言葉=キリストを通して、おおいに強められたひと時でした。オンラインにつながらない方のため、印刷物の配布を準備中です。

教区主題聖句カード：総会で決めっぱなしになってしまいがちな主題聖句をいつも身近に感じられるようなカードを作成しようと総会で話がまとまり、裏面には各教会の主題聖句も盛り込んだ小さなカードが完成しました。これからも作成していく計画です。どのようなものなら目に触れやすいか、みなさんの意見を聞きながら来年のものを考えます。たとえ会堂に集えなくても、たとえ聖餐に与れなくても、わたしたちはみ言葉と共に在ることによってキリストと共に在るのです。世の終わりまでわたしたちとともにいる、と約束してくださったキリストと共に歩み続けることができるように、それぞれの教会とともに、北海道特別教区でも工夫を凝らしていきます。この困難を乗り越え、ともにあゆむ第41総会期としてまいりましょう



2021年
日本福音ルーテル教会
北海道特別教区 第41総会期

- 主題聖句 -

主は人の
一歩一歩を定め
御旨にかなう道を
備えてくださる。

詩編37編23節

- 主題 -

み言葉に生かされあゆむ神の民

各教会の近況報告

【函館教会】

小泉 基

春は別れと出会いの季節です。函館ルーテル教会は3月7日に卒業感謝礼拝を祝いました。2年生の時に受洗した3人の高校生の卒業祝いです。礼拝をともにしてきたもうひとりの高校生とあわせて4人とも希望する関東の大学に入学が決まり、嬉しいお祝いと同時に、礼拝の仲間を送り出す少しさびしくもある感謝礼拝でした。しかしさびしいばかりの春というわけでもありません。今年もイースター祝会を行うことが出来ず、礼拝後にそのまま礼拝堂で短くイースターのお祝い会を致しました。ひとつは高井大輔さんの初陪餐。この春小学校に入学するにあたり、学びを終えてはじめての聖餐式に与りました。そして4名の方の転入のお祝い。一人目は、ながくこの教会で教会生活をしてこられた石川留津子さん。二人目は千葉から函館に単身転居してこられた山崎實保子さん。そして遺愛女子中高でながく教鞭を執っておられる福島基輝さん尚子ご夫妻です。関東にお住まいのお子様方も共に他住会員として転入なさいました。礼拝後のお茶の時間もなく、なかなか交わりの時間をもつことが出来ないのが残念ですが、ともに礼拝を守る仲間が増える喜びをわかちあいました。5月には3週にわたってオンライン+留守番礼拝を続けましたが、6月から会堂での礼拝を再開することが出来ました。



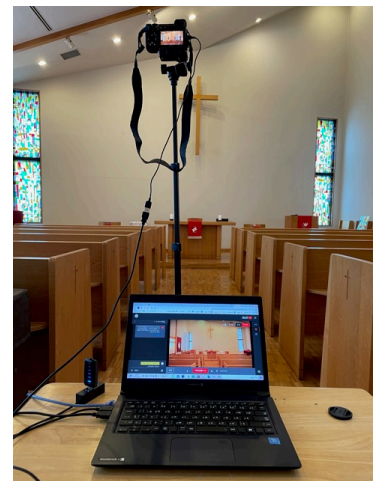
【恵み野教会】

中島 和喜

イースターの喜びを皆で分かちあった4月から一転、5月16日の主日礼拝から恵み野教会では礼拝を休止することといたしました。昨年と同様に、説教と式文を配布し、各自家庭での礼拝を守っています。また、恵み野教会でもyoutubeでの礼拝配信を開始しました。毎朝牧師が一人でセッティングをするため、通常の日曜日よりも忙しい主日の朝を迎えています。これでまた一つ、早く礼拝が再開してほしい理由が増えました。

礼拝休止期間中にも、教会員の近況報告を集め「恵み野教会近況報告」を毎週発行しています。それぞれにどんな自粛期間を過ごしているかの話を聞きながら、共に祈りあう民であることを再確認しています。

聖霊降臨祭の日には礼拝が開かれていれば「花の礼拝」を行う予定だったのですが、礼拝が休止となってしまいました。その代わりに、教会員に連絡をし、許可を頂いた方のご自宅に直接バラの花を配りました。また、教会の写真の裏に主の祈りを記載したカードを作成し、主の祈りを共に祈ることを今一度大切にしていける期間とし、皆で共に自粛期間を祈りあって過ごしています。



【札幌教会】

日笠山 吉之

札幌教会はこの度の緊急事態宣言によって、5月の第3週から再び礼拝の中止を余儀なくされました。北海道が一番美しいこの季節に、再び会堂に集まれないとは本当に辛いことです。それでも去年と違うことは、オンラインによる礼拝への参加が可能になったこと。オンライン礼拝は、新札幌礼拝堂から毎週日曜日、中島牧師と私が交代で担当しています。また、紙媒体やメールで週報と説教原稿を送り届けることも続けています。共に集い会することが出来なくても、皆さんの信仰が日々御言葉によって支えられますように。

今年のイースター（4月4日）は、嬉しいことと悲しいことが同時に起きました。嬉しいことは、札幌礼拝堂で受洗者が与えられたこと。コロナ禍の間も熱心に礼拝に出席され、牧師と一緒に学びを続けて、この日を迎えることが出来ました。悲しいことは、一人の姉妹が召されたこと。身寄りがおられない方でしたが、遺言どおりキリスト教式で葬儀が出来たことは幸いでした。また4月末には、幼い頃から教会に通って来られた姉妹の結婚式も執り行われました。新しい家庭に祝福あれ！



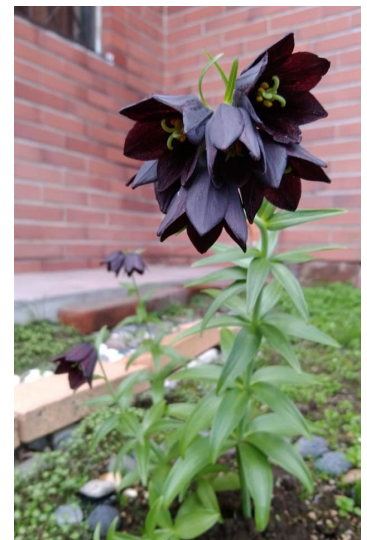
【帯広教会】

岡田 薫

主の御名を賛美します。もう長いこと食卓の交わりができていないことをとても残念に思います。そのような中、有志の方が復活祭に手作りのお弁当をプレゼントしてくださいました。その方なりの“共同体としての交わりを”という思いが込められていたと思います。聖霊降臨祭にはお茶会でも・・・と期待していましたが、その思いは大きく砕かれました。5/16

（日）から帯広も家庭礼拝となり、釧路の家庭集会と浦幌集会は予防対策を行いつつ継続していますが、今後の状況によっては再考もしなくてはなりません。教会員が入所されている施設でのクラスターや職場や学校など、身近に迫ってきた脅威で心の負担も心配です。一人一人の心身の健康が主によって守られますように！と日々祈っています。

嬉しいニュースもあります。昨年から取り組んでいた記念誌が復活祭に発行されました。予定していた期間、費用を大幅に超えてしまいましたが多くの方々のご協力とお支えにより、本当に良いものとなったと自負し、恵みと祝福のバトンを継承していることを実感しています。この困難な時代も先立つ主イエスに信頼して共に歩んでまいりましょう！



教区「春の集い」に参加して

太田 満里子



道内 6 教会を会場にオンラインでの対面行事として計画されていましたが、急激なコロナ感染者拡大を受け、急遽、教会と ZOOM での個人参加も増やしての開催となりました。このコロナ禍にオンラインだからこそ集まらなくても対面で開催することが出来たと有り難く実感しております。

「春の集い」のテーマは、教区の今年度主題でもある「み言葉に生かされ歩む神

の民」でした。開会礼拝により始められ、参加者 40 名を 5～6 名の小グループに分けて、小グループの人とつながられて行われました。遠くの他教会の方ともお顔を見ながら話し合うことが出来新鮮でした。自己紹介の後に、司会者を決め、銘々が持ち寄った「愛唱聖句」と選んだ理由を一人ずつ話していきました。その聖句によりどの様にその方が変えられ、支えられ、力づけられてきたかと言う事をお聞きし、み言葉を改めて味わい、思いを分かち合うことが出来た様に思います。

その後、全体に戻り、小グループから一人ずつ発表され、同じように分かち合うことが出来たのは恵みでした。時間の関係で、お顔を合わすことが出来なかった参加者もいて、それだけは残念に思いました。次にこのような機会があったときには更に多くの方がつながれるのではと期待しております

「春の集い」をまとめた物が作られるとのことで、今回参加できなかった方々にも少しでも分かち合うことが出来ればと願いながら、できあがりを楽しみにしております。

教勢動向 (3月1日～5月31日)

函館教会	・ 転入	石川留津子	山崎實保子	福島尚子	福島基輝
		中村瑠都	福島祐基	(以上 4月3日)	
札幌教会	・ 受洗	森次一洋	(4月4日)	・ 召天	西尾恵 (4月4日)

新総会期、新しい会計さんを迎えて常議員会がスタートしました。前期までの堀内信良さんのご奉仕に感謝します。新体制は以下の通り。お祈りをお願いします。

- ・ 小泉基(教区長)・ 岡田薫(書記、財務部長)
- ・ 岡田ひとみ(会計)・ 滝田裕美(社会奉仕部長)
- ・ 太田満里子(教育部長、教区選出信徒常議員)
- ・ 日笠山吉之(伝道部長)



教区総会の様子(休憩時間)